

# 研究会開催通知

(昭和54年5月15日～6月30日)

研究会	日 時		会 場	備 考
データベース管理システム	5月11日(金)	14:00～17:00	機械振興会館	前号参照
人工知能と対話技法	5月16日(水)	14:00～17:00	電 総 研	同 上
コンピュータビジョン	5月19日(土)	10:30～12:30	名古屋大学	同 上
ソフトウェア工学	5月23日(水)	14:00～17:00	機械振興会館	同 上
計算機アーキテクチャ	5月23日(水)	14:00～17:00	同 上	同 上
記号処理	6月1日(金)	13:30～17:00	同 上	下記参照
計算機システムの解析と制御	6月15日(金)	14:00～17:00	同 上	同 上
電子装置設計技術	6月19日(火)	14:00～17:00	同 上	同 上
マイクロコンピュータ	6月22日(金)	13:30～17:00	同 上	同 上

## ◆ 第8回 記号処理研究会

(主査: 渕 一博, 代表幹事: 竹内郁雄, 佐々木建昭, 田中穂積)

日 時 昭和54年6月1日(金)午後1時30分～5時

会 場 機械振興会館 6階65号室

〔東京都港区芝公園3-5-8, 地下鉄: 日比谷線神谷町, 都営1号線大門, 都営6号線御成門下車, 国電: 浜松町下車, バス: 新橋一渋谷線東京タワー, 等々力一東京駅八重洲線虎ノ門5丁目下車, Tel. 03(434)8211〕

議 題 (1) A Pattern Matching Macro Processor 佐々政孝(東工大・理)

〔概要〕 パターン・マッチングに基づくマクロ処理系を紹介する。マクロ・パターンは正規表現を用いて記述される。マクロ呼出しにはパラシング・パターン・マッチングにより、選択、繰返しが許される。応用についてもふれる。

(2) SNOBOL マシン=LISP マシンの可能性 服部順治(山梨大・工)

〔概要〕 SNOBOL マシンを LISP マシンで代用可能性につき論じる。SNOBOL のオブジェクト命令を LISP で記述し、その有性を示す。

(3) 記号処理フォーラム〔I〕: LISP 好き嫌い。

オーガナイザ: 黒川利明(東芝・総研)

〔概要〕 LISP は記号処理用に、我が国でも広く用いられてきているが、完結したものではなく様々な問題点をも含んでいる。それがまた好ましいことでもある。LISP の様々な側面についてさまざまな考え方を紹介し、討論を行う。

## ◆ 第 5 回 計算機システムの解析と制御研究会

(主査：高橋延匡，代表幹事：亀田壽夫，益田隆司)

日 時 昭和 54 年 6 月 15 日 (金) 午後 2 時～5 時

会 場 機械振興会館 6 階 65 号室 [所在地は前記参照]

議 題 (1) ワークファイルの管理方式とそのモデルの解析

深川幸紀 (西日本工大・情報処理センター)，

積山洋子，矢鳴虎夫 (九州工大・情報処理教育センター)

〔概要〕 計算センター等におけるワークファイルの管理方式を待ち行列で近似し  
この解析をし，管理の効果を調べた。

(2) 大学計算センターの運営におけるログ情報の利用

山本喜一 (慶大・情報科学研)

〔概要〕 大型計算センターのシステム評価にログ情報がどのように利用できるか  
について考察し，そのためのプログラムシステムについて述べる。

(3) 諸種のスケジューリング方式の下で多種類のジョブを扱う Finite Population Model の性質について 亀田壽夫 (電通大・計算機科学科)

〔概要〕 TSS や多重プログラミングの解析に用いられる Finite Population Model (Machine Servicing Model) を多種のジョブやスケジューリング方式を  
扱う場合に拡張して論ずる。

## ◆ 第 1 回 電子装置設計技術研究会

(主査：加納 弘，代表幹事：中林 摳，伊藤 誠)

日 時 昭和 54 年 6 月 19 日 (火) 午後 2 時～5 時

会 場 機械振興会館 6 階 64 号室 [所在地は前記参照]

議 題 (1) VLSI 設計法 須藤常太 (電電・武藏野通研)

〔概要〕 VLSI 設計の立場から，現状の設計ツールをサーベイし，VLSI に向いたブロックオリエンティドアプローチを提案する。

(2) マスタスライス LSI のチャネル割当の一手法

寺井正幸，村井真一，田中千代治，金田 一 (三菱電機)

樹下行三 (広島大・総合科学部)

〔概要〕 マスタスライス LSI のチップ構造に着目したチャネル割当の一手法，  
すなわち，各配線ネットごとに定義された評価関数  $\Delta L$  が配線ネットの  
チャネル割当の決定順序を定める手法につき，その概要と実施結果を報  
告する。

(3) BINALY—階層構造モデルを扱う論理シミュレータ

白木一昇，米倉秀光，平川和之 (沖電気)

〔概要〕 LSI 化装置設計用 DA システムの一部として開発した論理シミュレー  
タ (BINALY) を紹介する。

## ◆ 第9回 マイクロコンピュータ研究会

(主査：森 亮一，代表幹事：田島守彦)

- 日 時 昭和54年6月22日(金)午後1時30分～5時  
会 場 機械振興会館 6階64号室〔所在地は前記参照〕  
議 題 (1) 山武ハネウェル(株)におけるマイクロコンピュータ応用の現状と展望  
玉置 進(山武ハネウェル)  
〔概要〕 当社は事業部制を採用しており、これら事業部における各種製品のマイクロコンピュータの応用について述べる。  
※ この論文は、3月26日に発表されることになっておりましたが、発表者の都合で今回に延期になりました。  
(2) マイクロコンピュータを用いた出力検索システム：FAMOUS 1  
野上睦夫，重松保弘(九州工大・情報工学科)  
〔概要〕 中型計算機のジョブ出力ファイルを、これに接続したマイクロコンピュータで検索するシステムの紹介。  
(3) インテリジェント端末としてのAPPLE マイコン  
石田晴久(東大・大型計算機センター)  
〔概要〕 個人用マイコン APPLEにおいて、メーカー提供の通信インターフェースと BASIC 言語を用いて、自動ログオン、ファイル転送などさまざまな機能を実現したので、それらについて報告する。  
(4) Vocal dump and other applications of a single-chip speech synthesizer on a microcomputer C. Tapang, 石田晴久(東大・大型計算機センター)  
〔概要〕 24語が発声できるワンチップ音声合成器をマイコン SOL-20に組込み、音声による8進および16進のメモリ・ダンプや特定事象発生の通報を行わせることを試みたので、その方法や結果について述べる。

前号(情報処理 Vol. 20 No. 4)に掲載いたしました第1回コンピュータビジョン研究会は  
(主査・福村晃夫、代表幹事：高木幹雄、田村秀行、鳥脇純一郎)の誤りでした。

## 情報処理学会第 20 回全国大会概要と論文集予約ご案内

日 時	昭和 54 年 7 月 23 日(月) 9:30~17:00, 24 日(火) 9:00~17:00 25 日(水) 9:00~17:00
会 場	日本大学理工学部 1 号館(一般会場) および 9 号館(全体会場) 〔東京都千代田区駿河台 1 丁目 8 番地, 国電(中央線・総武線): お茶の水, 千代田線: 新お茶の水, 丸の内線: お茶の水〕 Tel. 03-293-3251(代)
参 加 費	会員 1,000 円(賛助会員は 1 口 1 名として正会員に準じます。) 非会員 1,500 円
論文集代	定価 5,500 円(予約価 4,500 円) (当日、予約者以外にお預けできるのは、残部のある場合に限ります。)
論文集予約	予約(6 月 30 日締切)を原則としますので、本号綴込みの申込書をご利用 ください。

### 講演次第

#### プレナリーセッション

- 会長挨拶(7 月 23 日 9:30~10:00)
- 特別講演(1 件)(7 月 23 日 10:00~11:30)
- 招待講演(2 件)(7 月 24 日 12:45~14:45)
- パネル討論(2 件)(7 月 25 日 12:30~14:20)

#### 一般講演(研究論文 509 件)

詳細は次号(6 月号)大会プログラムにてお知らせします。

## 「情報処理学会論文誌」購読・登録のご案内

本年 1 月から標記の論文誌が刊行されております。内容は、学術論文、ショートノート、誌上討論など、会員の研究成果を、論文誌編集委員会の厳正な査読を経て、掲載し、隔月(奇数月 15 日、B5 判、約 100 ページ)に発行しております。

論文誌の購読は 1 月~12 月の年間単位とし、購読料はつきの通りです。

- (1) 年間購読料 会員 4,500 円  
非会員 7,800 円 (送料を含む)
- (2) 一般発行価格 1 冊 1,500 円(送料別)
- (3) 中途からの購読料は(年間購読料 / 6 × 冊数)ですが、現在、1 月号からの在庫が  
あります。

なお、購読は本会員の研究者が主体ですので、長期的に継続するものとして取扱います。  
購読者は以下の事項にご注意ください。

- (1) 購読を中止される場合は、必ず 12 月中に書面(ハガキも可)でご連絡ください。
- (2) 中途で購読を中止された場合は、すでに送付した論文誌を一般発行価格で買い取っていただることになります。

申込みは、本号添付の購読申込書に必要事項を記入し、代金を添えて「情報処理学会論文誌」係宛お申し込みください。

## 昭和 54 年度研究会のお知らせ

昭和 54 年度研究会は、下記の要領で行われます。会員皆様のご参加を期待いたします。

- (1) 年間を通して参加の場合は登録（裏面参照）すること。但し本学会員に限ります。
- (2) 登録されていない会員の場合は研究会当日聴講料 1,000 円（資料代を含む）を負担すること。
- (3) 研究会で論文発表を希望する会員は主題およびアブストラクト（50 字以内）を学会事務局研究会係まで申し出ること。

研究会名	主査(○印)・代表幹事(○印)	取り扱う研究分野の例
1 計算言語学	○和田 弘（成蹊大） ○西村恕彦（東京農工大） ○長尾 真（京大） ○野崎昭弘（山梨大）	言語理論、言語統計、言語資料、漢字処理、編集組版、情報検索、機械翻訳、辞書構成、構文解析、意味処理、言語行動、人工言語
2 データベース管理システム	○穗麿良介（筑波大） ○植村俊亮（電総研）	データベース・システムの理論と実験、データ・モデル、巨大データベース、分散型データベース、データベース・コンピュータ、データの作成と保守
3 人工知能と対話技法	○田中幸吉（阪大） ○白井良明（電総研） ○田村進一（阪大）	探索理論、定理証明、問題解決、推論機構、プログラム自動生成・検証、学習理論、知識構造、パターン認識・理解、環境の理解・行動、知的データベース、CAD, CAI etc.への応用、人工知能用ソフトウェアとハードウェア、マン・マシン・コミュニケーション
4 記号処理	○淵 一博（電総研） ○竹内郁雄（電電・武蔵野通研） ○佐々木建昭（理研） ○田中穂積（電総研）	記号処理システムとその応用、数式処理の理論と実際、記号処理用言語、記号処理用ハードウェア
5 ソフトウェア工学	○国井利泰（東大） ○大野佑郎（協同システム開発） ○原田賢一（慶大） ○斎藤信男（慶大）	要求工学、設計方法論、ソフトウェア製品生産方法論、ソフトウェア・ツール、検査・検証論、プロジェクト管理・文書管理論
6 マイクロコンピュータ	○森 亮一（筑波大） ○田島守彦（電総研）	マイクロプロセッサ構成方式、金物系、ソフトウェア系、マルチマイクロプロセッサ系、インターフェース、応用製品、分散系、評価検証法
7 計算機アーキテクチャ	○石井 治（電総研） ○有澤 博（横浜国大） ○内田俊一（電総研）	計算機システム設計、ハードウェア・システム、ソフトウェア・システム、応用システム
8 計算機システムの解析と制御	○高橋延喜（農工大） ○亀田壽大（電通大） ○益田隆司（筑波大）	計算機システム（特にオペレーティングシステム）、計算機複合システムなどの構造論、制御方式（記憶管理、システム資源管理などを含む）、TSS オンラインシステムの性能解析；設計思想の検討、実測データの交換、計算機の経済学
9 医療情報学	○大島正光（医療情報システム開発センター） ○福田 紘（阪大） ○構口文雄（東理大） ○開原成允（東大病院）	医療情報システム、医療における意志決定理論、医用言語、医用データベース、医用画像処理
10 コンピュータビジョン	○福村晃夫（名大） ○高木幹雄（東大） ○鳥脇純一郎（名大） ○田村秀行（電総研）	画像処理アルゴリズム、データ構造、問題向言語、視覚情報処理システム、画像処理プログラムの蓄積と流通、画像データベース並列処理ハードウェア
11 電子装置設計技術	○加納 弘（日立） ○中林 摶（電電・武蔵野通研） ○伊藤 誠（山梨大）	VLSI、電子装置の設計自動化、論理回路の検査・実装設計、システム記述言語・マイクロプログラムサポート、機能シミュレータ、データベースの利用、インタラクティブ・デザイン
12 分散処理システム	○元岡 達（東大） ○田中英彦（東大） ○苗村憲司（電電・横須賀通研）	広域分散型、機能分散型、負荷分散型等の分散処理システムの設計と運用、コンピュータネットワーク技術とその応用に関する理論と実際

## 情報処理学会研究会新規登録申込書

昭和 年 月 日

下記研究会に登録を申し込みます、

(ご希望の研究会の申込み欄に○印をつけること)

申込み	研究会名	備考	申込み	研究会名	備考
	計算言語学			計算機アーキテクチャ	
	データベース管理システム			計算機システムの解析と制御	
	人工知能と対話技法			医療情報学	
	記号処理			コンピュータビジョン	
	ソフトウェア工学			電子装置設計技術	
	マイクロコンピュータ			分散処理システム	

○申込み会員氏名 \_\_\_\_\_ (正・学・贊) 会員 No. \_\_\_\_\_

○勤務先名・所属 \_\_\_\_\_ Tel. \_\_\_\_\_

所在地 (〒) \_\_\_\_\_

○資料送付先 (上記勤務先以外の場合のみ記入)

(〒) \_\_\_\_\_

○登録費 (1 件, 年間 2,500 円)

2,500 円 × 件 = 円也

○払込み日 昭和 年 月 日

○次のいずれかの方法でご送金下さい。いずれの場合も必ず登録申込書が必要です。なお、会社名などで送金の場合は、別途個人名を事務局までお知らせ下さい。

現金書留：登録費と登録申込書を同封のこと。  現金持参  その他

郵便振替：振替用紙に希望研究会名を記入のこと。口座番号「東京 5-83484」(学会誌 2 月号に振替用紙添付)

銀行振込：第一勧銀虎ノ門支店 普通口座 No. 1013945

○備考 情報処理学会の請求書 ( 通), 見積書 ( 通), 納品書 ( 通) が必要です。

### 登録上の注意

- 研究会の登録は本学会員に限ります。登録費は1研究会あたり年間2,500円です。登録者には、研究会に欠席の場合資料を郵送します。
- 登録は、登録費の領収をもって正式の受け付けとします。おそらくとも5月末日までにご登録下さい。6月以降になると資料を確保しかねます。
- 53年度にいずれかの研究会に登録された方には、直接本人宛に登録の継続および新規申込みについてお問合せしますので、本申込書を利用しないで下さい。

(社)情報処理学会 研究会係 東京都港区芝公園 3-5-8 機械振興会館内 Tel. 03(431) 2808

昭和 年 月 日

## 欧文誌“JIP”購入申込書

欧文誌“Journal of Information Processing”の購読を下記により申し込みます。（該当欄を○印でかこむ）

1. 氏名 \_\_\_\_\_ 会員（正、学生、賛助）・非会員

連絡先 \_\_\_\_\_

電話 \_\_\_\_\_

発送先 \_\_\_\_\_

2. 購入希望

a. 会員 3,000 円

b. 非会員 6,000 円

c. 海外一般 7,000 円

d. 分冊 @ 1,800 円、送料 @ 150 円、\_\_\_\_\_冊分 \_\_\_\_\_ 円

3. 送金の方法

¥ \_\_\_\_\_ 也をつきによって送金いたします。

a. 現金書留

b. 郵便振替

c. 銀行（三菱、第一勧業、住友の各虎ノ門支店、三井日比谷支店  
情報処理学会普通預金口座）

4. その他（学会事務局への連絡事項）